

6. ミドル・ディスタンス競技部門 [3/20(金)]

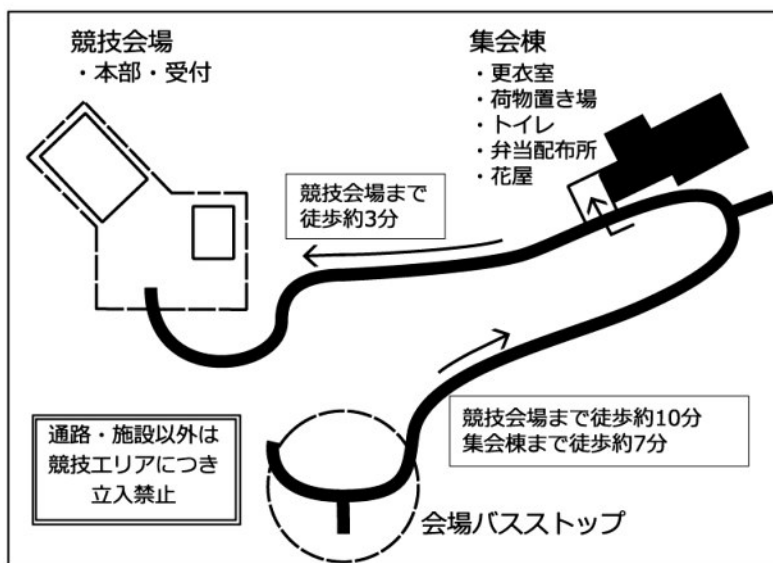
6.1 ミドル全般

6.1.1 選手村から競技会場への移動

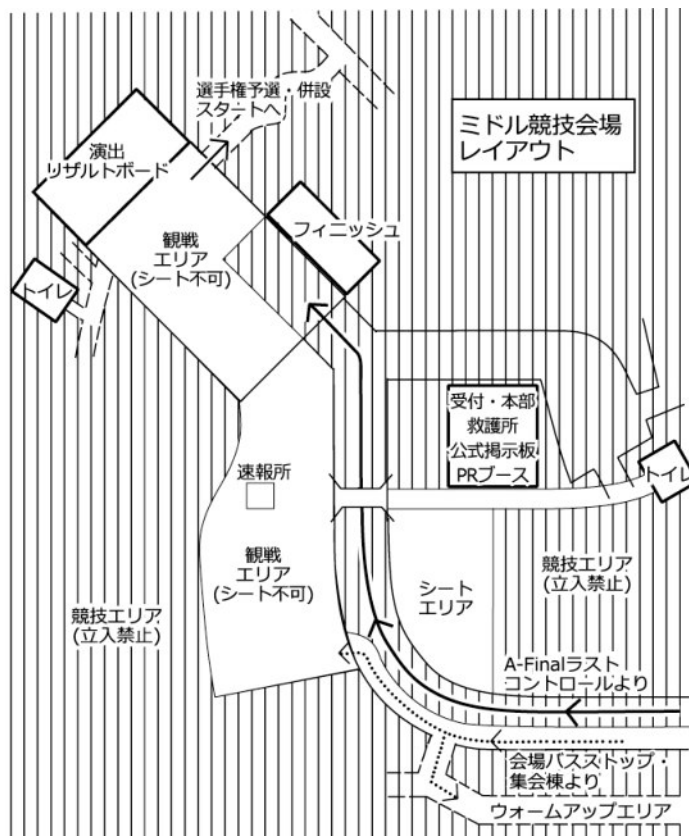
- 選手村バスストップから会場バスストップまで、大会専用バスで移動する。選手村バスストップの場所は2.4.2を参照すること。
- 選手村バスストップには、発車時刻の5分前までに集合すること。
- 各便の時刻表は2.4.3を参照すること。各自スタート時刻の目安を参考に集合し、乗車すること。なお、選手権の部に出場する選手の乗車を優先させることがある。
- チームオフィシャルは、空席があればどのバスにも乗車できる。なお、乗車にあたってはIDカードを提示すること。
- バスの競技会場到着が到着限界時刻に遅れた場合、スタート時刻を遅らせるなどの対応をする場合があるので、役員の指示に従うこと。
- バスの所要時間は約70分と長時間であるため、トイレなどは乗車前に済ませておくこと。
- 会場バスストップから競技会場まではオレンジテープ誘導、徒歩約10分である。
- 開場時刻は7:30である。バスの会場到着時刻がこの時刻よりも早い場合、会場外にて待機させることがある。

6.1.2 会場レイアウト

- 会場レイアウトを以下に示す。なお、レイアウト図は当日、競技会場にも掲示する。



<全体図>



< 競技会場図 >

- トイレは、集会棟（屋内）に1ヶ所、競技会場（屋外）に2ヶ所の3箇所ある。
- 集会棟内は飲食禁止である。
- シートはシートエリア内にもみ敷くことができる。
- テントやタープ等の設営は禁止する。

6.1.3 弁当配布 [11:00 ~ 13:00]

- 配布の放送がかかり次第、各校の代表者が弁当引換券持参の上、集会棟に弁当を取りに来ること。
- 弁当のゴミは配布所にて回収するので、大学ごとに分別し、まとめて持参すること。
- 回収時間は配布の際に指示する。

6.1.4 表彰式 [15:40 以降]

- 表彰式は順位が確定次第、順次行う。詳細は放送によって案内する。
- 選手権の部は A-Final の男女上位 1 名を 2008 年度ミドル・ディスタンス競技部門選手権者とする。また、A-Final 男女上位 6 名を入賞者として表彰する。なお、A-Final に進出した初年度学連登録者の中で最も成績の良かった選手男女各 1 名を特別表彰する。
- B-Final の各コースの上位 1 名を表彰する。
- 一般の部は各クラス上位 3 名を表彰する。
- 表彰式は一般の部、選手権の部の順に行う。
- 表彰対象者は放送で招集するので、指示された場所に速やかに集まること。
- 花束販売を集会棟にて行う。なお、花束贈呈の際に、表彰対象者以外が表彰台に乗ることを禁止する。

6.1.5 リレーオーダー用紙提出 [15:00 ~ 16:00]

- 各校の代表者は翌日のリレー競技部門のオーダー用紙を提出すること。
- 前日に大会受付で配布したリレーオーダー用紙のうち、「リレー直前変更届」を除く全ての用紙を受付に提出すること。
- リレーの各クラスにおいて、エントリーしたチーム数を越えて自校内でチームを組むことはできない。
- 一般の部において複数の大学で構成されるチームを組む場合は「混成チーム編成届」をいずれかの大学が提出すること。混成チームのナンバーカードは 20 日のインフォメーションデスクまたは 21 日の受付で配布する。
- 全員分に該当するリレーオーダー用名前シールを、提出するいずれかの用紙に貼ること。なお、シールにはすでに欠場届を受理された選手の分も含まれている。その場合は「スプリントレース申込用紙・欠場届」の該当する欄に貼ること。
- リレーでは、人数の揃わないチームは出場できない。チームを組めなくなった場合、そのチームの選手はスプリントクラスに出場するか、観戦となる。

6.1.6 代表者ミーティング [16:00 ~ 16:15]

- 代表者ミーティングは表彰式終了後、本部前で行う。
- 参加できるのは、チームオフィシャルを含めて各校 2 名までとする。チームオフィシャルは必ず ID カードを持参すること。
- 代表者ミーティングは以下の内容で行う。
 - 競技上の注意・諸連絡
 - リレーに出場する選手がいない大学の e-card の回収

6.1.7 競技会場から選手村への移動

- 大会専用バスの時間は、2.4.3 を参照すること。
- 最終便の発車は 17:00 を予定している。

6.1.8 インフォメーションデスク [20:00 ~ 22:00]

- インフォメーションデスクに関しては、2.4.7 を参照すること。

6.1.9 地図返却

- 本大会において使用した地図の返却は全日本大会にて行う。
- 全日本大会で受け取れない大学に関しては、地区学連を通して各大学へ返却する。

6.2 選手権予選

- 選手権予選では故意の追走を防ぐため、同一スタート時刻には異なるコースの選手が異なるレーンから出走する。同一スタート時刻の選手は全員違うコースを走ることになり、選手は地図を受け取るまで自分がどのコースに割り振られているのかを知ることができない。このため、コントロール位置説明は事前に公表しない。
- レーンおよびコースは共に抽選により決定される。
- リフトアップスタート・パンチングフィニッシュである。
- 代走は受け付けない。
- ナンバーカードは胸の位置で、安全ピンにより四隅を固定すること。

- 防寒着等の輸送
 - スタート地区から会場への防寒着等の輸送はチームオフィシャルが行う。チームオフィシャルがいない大学は受付に申し出ること。
 - スタート前の選手とフィニッシュ後の選手の接触を避けるため、フィニッシュでは10:00まで選手の隔離を行う。フィニッシュで待機する時間が長くなる場合があるので、会場から防寒着等の輸送を行う。輸送を希望する選手はネームタグを付けて会場地区の指定の場所に預けること。預かった荷物は順次予選フィニッシュへ輸送される。
 - スタート地区からフィニッシュ地区への防寒着等の輸送は行わない。

スタート地区への移動

- ✓ スタート地区へは徒歩による移動になる。会場からスタート地区までは緑色テープ誘導、徒歩約35分である。
- ✓ スタート地区への立ち入りは制限しない。

スタート【9:00～10:00】

- ✓ e-card 又はナンバーカードが無い選手はスタートできない。
- ✓ スタート地区の時計は現在時刻を示している。
- ✓ スタート枠に入る前に e-card をスタートユニットにはめ込み、アクティベートを行うこと。故障が疑われる場合は、役員に申し出て交換すること。
- ✓ スタート3分前になったら、自分のスタートレーンに入ること。1分ごとに枠をひとつずつ進むこと。
- ✓ スタート1分前になったら、役員に e-card を提示し、e-card をアクティベートさせ、地図のラベルのレーンと名前を確認すること。
- ✓ スタート10秒前になったら、e-card をスタートユニットにはめ込むこと。
- ✓ スタートの合図と同時に e-card を離し、地図を受け取ってスタートする。スタート後は、赤白色テープ誘導に従ってスタートフラッグ（地図上の ）まで進むこと。これに従わなかった場合は失格とする。
- ✓ 一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法で e-card をフィニッシュに提出すること。提出がない場合は未帰還者として搜索の対象となる。

<選手権予選スタートレイアウト>

	↑ スタートフラッグへ (赤白色テープ誘導)						
1分前	レーン1 ME-Q1	レーン2 ME-Q2	レーン3 ME-Q3	レーン4 ME-Q4	レーン5 WE-Q1	レーン6 WE-Q2	遅刻枠
2分前							
3分前							

(スタートユニット)

- 遅刻者
 - ✓ 遅刻者は遅刻枠に直行し、役員に e-card を提示すること。
 - ✓ 地図を受け取ったら役員の指示に従ってスタートすること。
 - ✓ 所要時間はスタートリストに記載されている時刻からスタートしたものとして計算される。
 - ✓ 他の選手の都合により、すぐにスタートできない場合がある。
 - ✓ 15 分以上遅刻した場合は失格とする。
 - ✓ 選手権予選スタート閉鎖は 10:00 である。

競技 [9:00 ~ 10:45]

- ✓ 競技時間は 60 分である。これを超えると失格とする。速やかにフィニッシュに向かうこと。

フィニッシュ [9:00 ~ 10:45]

- ✓ 競技会場とは別の場所に選手権予選フィニッシュを設営する。
- ✓ 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従って進むこと。
- ✓ フィニッシュはパンチングフィニッシュとする。パンチングフィニッシュ用ユニットに e-card をはめ込むこと。
- ✓ e-card は役員の指示に従って提出すること。失格判定を行った後、その場で選手に返却する。e-card を提出できない場合には失格とする。
- ✓ バックアップラベルを紛失した場合でも、電子的記録でコントロールを順番に回ってきたことが確認できれば失格とはしない。
- ✓ 地図回収を行う。パンチングフィニッシュした後、役員の指示に従って地図を該当する地区学連の箱に入れること。競技中に地図を紛失した場合は失格とする。
- ✓ スタート前の選手とフィニッシュ後の選手の接触を避けるため、フィニッシュでは 10:00 まで選手の隔離を行う。
- ✓ フィニッシュでは一切の調査依頼を受け付けない。
- ✓ 選手権予選フィニッシュ閉鎖は 10:45 である。
- ✓ チームオフィシャルがフィニッシュに行くことはできない。
- ✓ 会場までは青色テープ誘導である。なお、途中で緑色テープ誘導区間と合流する。

調査依頼 [9:30 ~ 11:25]

- ✓ 調査依頼は、受付に備え付けの調査依頼用紙に記載の上、本部まで提出すること。
- ✓ 調査依頼の締め切りは 11:25 である。A-Final に出場できる可能性のある選手は早めに依頼すること。

成績発表

- ✓ 選手権予選の結果、男子選手権予選各コース上位 10 名、女子選手権予選各コース上位 12 名が A-Final に出場できる。選手権予選同コース内において同着により男子 11 名以上の選手が 10 位以内、女子 13 名以上の選手が 12 位以内に入った場合はその全員が A-Final に出場できる。
- ✓ A-Final のスタートリストは 11:00 (予定) までに暫定の発表を行う。この時点での成績および A-Final スタート時刻は最終確定ではなく変更の可能性がある。

- ✓ A-Final のスタートリスト最終確定版の発表は調査依頼の処理が終了次第行う。
- ✓ A-Final に進めなかった選手、失格となった選手、選手権予選未出走の選手は B-Final に参加できる。

6.3 A-Final

- e-card は選手権予選で使用したものをを使う。ただし紛失した場合は、受付にて新たに e-card を配布する。バックアップラベルは新しいもの、ナンバーカードは A-Final 用のものを使う。
- ナンバーカードは胸と背中中の位置で、安全ピンにより四隅を固定すること。
- リフトアップスタートし、計時線通過をもってフィニッシュとする。
- コース上にスペクテーターズレーンを設ける。会場スペクテーターズレーンには赤白色テープ誘導があるので、誘導に従って進むこと。
- スタート待機所・スタート地区まで持参した荷物の輸送は、チームオフィシャルが行う。チームオフィシャルがない大学は受付に申し出ること。

受付 [11:30 ~ 12:15]

- ✓ A-Final のスタートリストは 11:00(予定)までに公式掲示板で暫定の発表を行う。11:30 時点での成績を元に、受付を開始する。この時点での成績および A-Final スタート時刻は最終確定ではなく、変更の可能性がある。
- ✓ A-Final の確定スタートリスト発表は、調査依頼の処理が終了次第行う。受付時点から変更があった場合には、放送にて役員より指示する。
- ✓ A-Final 出場者は受付にて A-Final 用のナンバーカード、安全ピン、コントロール位置説明を受け取ること。
- ✓ 自分のスタート時刻とナンバーカード番号が正しいかどうか、公式掲示板の A-Final スタートリストで確認すること。
- ✓ A-Final を欠場する場合は、欠場する旨を受付で告げること。A-Final を欠場する選手がいた場合でも、選手権予選不通過者からの補充は行わない。
- ✓ A-Final のスタートは選手権予選通過順位下位の選手から行う。

スタート待機所への移動 [12:15 (予定)]

- ✓ 選手権のスタート待機所は競技会場と異なる場所に設ける。
- ✓ スタート待機所へは A-Final 出場者およびチームオフィシャルのみが行くことができる。選手は e-card およびナンバーカード、チームオフィシャルは ID カード、その他スタートまでに必要なものを持参すること。e-card 又はナンバーカードを忘れた場合、失格とする。
- ✓ 12:15 から移動を開始するので、それまでに会場内リザルトボード前に集合すること。集合に遅れた場合、失格とする。
- ✓ 会場からは徒歩約 15 分である。

スタート待機所

- ✓ スタート待機所では雨を避けることができる。
- ✓ スタート待機所のトイレは数が限られているので、スタート待機所に出発する前に会場で済ませておくことが望ましい。
- ✓ ウォーミングアップは、スタート地区までの誘導区間で行うこと。
- ✓ 一旦スタート待機所に移動した選手及びチームオフィシャルは競技会場に戻ることは出来ない。

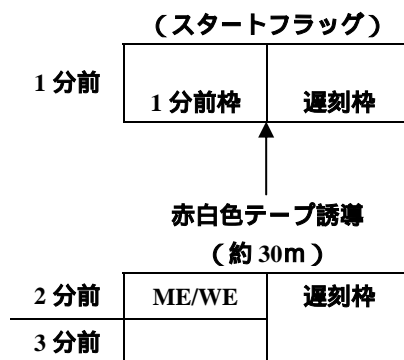
スタート地区への移動

- ✓ スタート地区までは徒歩による移動となる。緑色テープ誘導、徒歩約 20 分である。
- ✓ チームオフィシャルはスタート地区まで行くことができる。ID カードを持参すること。
- ✓ 選手は e-card およびナンバーカードを持参すること。

スタート [13:40 ~ 15:15]

- ✓ スタートは下記の予定で行う。
ME: 13:42 ~ 15:00 2分間隔でスタート
WE: 13:43 ~ 14:29 2分間隔でスタート
- ✓ e-card 又はナンバーカードが無い選手はスタートできない。
- ✓ スタート地区の時計は現在時刻を示している。
- ✓ スタート枠に入る前に e-card をスタートユニットにはめ込み、アクティベートを行うこと。故障が疑われる場合は、役員に申し出て交換すること。
- ✓ スタート 3 分前になったら、役員に e-card を提示し確認を受けた後、スタートレーンに入る。2 分前になったら一つ前の枠に進むこと。
- ✓ スタート 1 分前に本スタートへの移動を開始すること。本スタートまでは赤白色テープ誘導約 30m である。
- ✓ スタート 10 秒前になったら e-card をスタートユニットにはめ込むこと。
- ✓ スタートの合図と同時に e-card を離し、地図を受け取ってスタートする。計時はスタートの合図から行う。
- ✓ スタートフラッグは本スタートの目の前に設置してある。地図上の () の中心にスタートフラッグがある。
- ✓ 一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法で e-card をフィニッシュに提出すること。提出がない場合は未帰還者として搜索の対象となる。

< A-Final スタートレイアウト >



(スタートユニット)

- 遅刻者
 - ✓ 遅刻者は遅刻枠に直行し、役員に e-card を提示すること。
 - ✓ 所要時間はスタートリストに記載されている時刻からスタートしたものとして計算される。

- ✓ 他の選手の都合により、すぐにスタートできない場合がある。
- ✓ 15分以上遅刻した場合、失格とする。
- ✓ A-Final スタート閉鎖は 15:15 である。

競技 [13:42 ~ 16:00 (予定)]

- ✓ 競技時間は 60 分である。これを超えると失格とする。速やかにフィニッシュに向かうこと。

フィニッシュ [13:42 ~ 16:00 (予定)]

- ✓ フィニッシュは会場に設営する。
- ✓ 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従って進むこと。
- ✓ 計時線を通じた時点でフィニッシュとなる。
- ✓ 計時線より先は追い越し禁止とする。
- ✓ e-card は役員の指示に従って提出すること。失格判定を行った後、その場で選手に返却する。e-card を提出できない場合には失格とする。
- ✓ バックアップラベルを紛失した場合でも、電子的記録でコントロールを順番に回ってきたことが確認できれば失格とはしない。
- ✓ 地図回収を行う。パンチングフィニッシュした後、役員の指示に従って地図を該当する地区学連の箱に入れること。競技中に地図を紛失した場合は失格とする。
- ✓ フィニッシュでは一切の調査依頼を受け付けない。
- ✓ A-Final フィニッシュ閉鎖は 16:00 (予定) である。

調査依頼

- ✓ 調査依頼は、フィニッシュ後速やかに、受付に備え付けの調査依頼用紙に記載の上、本部まで提出すること。
- ✓ 調査依頼の締め切りは 16:40 である。

表彰式 [15:40 以降]

- ✓ 6.1.4 を参照すること。

6.4 B-Final

- A-Final の出場条件を満たさなかった選手は B-Final に出場できる。
- B-Final は 30 秒間隔でスタートする。
- B-Final は同一レーンの選手が同一のコースを走ることになる。
- コントロール位置説明は事前に公表しない。
- B-Final 出場者のスタート時刻は選手権予選のスタートリストに併記している。A-Final に出場した選手のスタート予定時刻は vacant 扱いとする。
- B-Final において e-card、ナンバーカードは選手権予選で使用したものをを使う。バックアップラベルは新しいものを使う。ただし紛失した場合は、受付にて予備を配布する。
- リフトアップスタート、パンチングフィニッシュである。

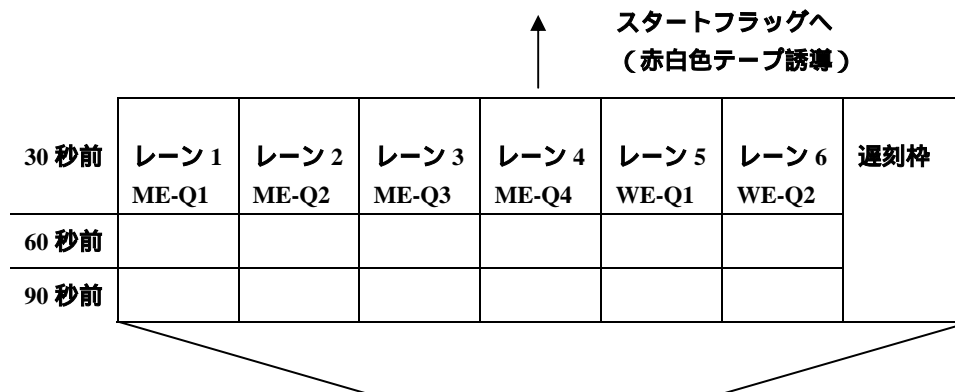
スタート地区への移動

- ✓ スタート地区までは徒歩による移動になる。緑色テープ誘導、徒歩約 35 分である。
- ✓ スタート地区から会場への防寒着等の輸送は行わない。

スタート [12:15 ~ 12:40]

- ✓ e-card 又はナンバーカードが無い選手はスタートできない。
- ✓ スタート地区の時計は現在時刻を示している。
- ✓ スタート枠に入る前に e-card をスタートユニットにはめ込み、アクティベートを行うこと。故障が疑われる場合は、役員に申し出て交換すること。
- ✓ スタート 90 秒前になったら、自分のスタートレーンに入ること。30 秒ごとに枠をひとつずつ進むこと。
- ✓ スタート 30 秒前になったら、役員に e-card を提示し、確認を受けること。
- ✓ スタート 10 秒前になったら、e-card をスタートユニットにはめ込むこと。
- ✓ スタートの合図と同時に e-card を離し、地図を受け取ってスタートする。スタート後は、赤白色テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ（地図上の ）を通過すること。これに従わなかった場合は失格とする。
- ✓ 一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法で e-card をフィニッシュに提出すること。提出がない場合は未帰還者として搜索の対象となる。

< B-Final スタートレイアウト >



(スタートユニット)

- 遅刻者
 - ✓ 遅刻者は失格とする。

競技 [12:15 ~ 13:40]

- ✓ 競技時間は 60 分である。これを超えると失格とする。速やかにフィニッシュに向かうこと。

フィニッシュ [12:15 ~ 13:40]

- ✓ 競技会場とは別の場所にフィニッシュを設営する。
- ✓ 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従って進むこと。
- ✓ フィニッシュはパンチングフィニッシュとする。パンチングフィニッシュ用ユニットに e-card をはめ込むこと。
- ✓ e-card は役員の指示に従って提出すること。失格判定を行った後、その場で選手に返却する。e-card を提出できない場合には失格とする。
- ✓ バックアップラベルを紛失した場合でも、電子的記録でコントロールを順番に回って

- きたことが確認できれば失格とはしない。
- ✓ 地図回収を行う。パンチングフィニッシュした後、役員の指示に従って地図を該当する地区学連の箱に入れること。競技中に地図を紛失した場合は失格とする。
- ✓ フィニッシュでは一切の調査依頼を受け付けない。
- ✓ チームオフィシャルがフィニッシュに行くことはできない。
- ✓ B-Final フィニッシュ閉鎖は 13:40 である。
- ✓ 競技会場までは青色テープ誘導である。途中で緑色テープ誘導区間と合流する。

調査依頼

- ✓ 調査依頼は、フィニッシュ後速やかに、受付に備え付けの調査依頼用紙に記載の上、本部まで提出すること。
- ✓ 調査依頼の締め切りは 14:20 である。

表彰式 [15:40 以降]

- ✓ 6.1.4 を参照すること。

6.5 一般の部

- コントロール位置説明は事前に公表しない。
- リフトアップスタート、パンチングフィニッシュである。
- 選手の変更は認めない。

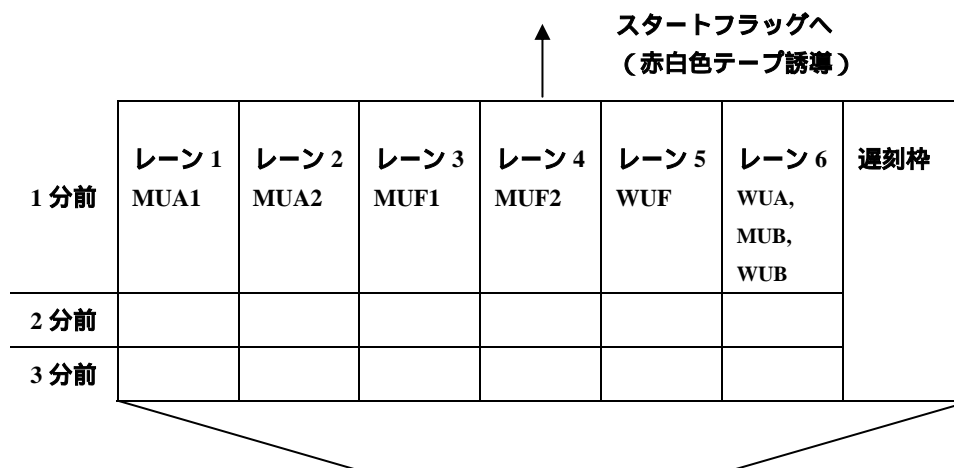
スタート地区への移動

- ✓ スタート地区までは徒歩による移動になる。緑色テープ誘導、徒歩約 35 分である。
- ✓ スタート地区から会場への防寒着等の輸送は行わない。

スタート [10:15 ~ 11:20]

- ✓ e-card が無い選手はスタートできない。
- ✓ スタート地区の時計は現在時刻を示している。
- ✓ スタート枠に入る前に e-card をスタートユニットにはめ込み、アクティベートを行うこと。故障が疑われる場合は、役員に申し出て交換すること。
- ✓ スタート 3 分前になったら、自分のスタートレーンに入ること。1 分ごとに枠をひとつずつ進むこと。
- ✓ スタート 1 分前になったら、役員に e-card を提示し、確認を受けること。
- ✓ スタート 10 秒前になったら、e-card をスタートユニットにはめ込むこと。
- ✓ スタートの合図と同時に e-card を離し、地図を受け取ってスタートする。スタート後、赤白色テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ（地図上の ）を通過すること。これに従わなかった場合は失格とする。
- ✓ 一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法で e-card をフィニッシュに提出すること。提出がない場合は未帰還者として搜索の対象となる。

<一般の部スタートレイアウト>



(スタートユニット)

- 遅刻者
 - ✓ 遅刻者は遅刻枠に直行し、役員に e-card を提示すること。
 - ✓ 地図を受け取ったら役員の指示に従ってスタートすること。
 - ✓ 所要時間はスタートリストに記載されている時刻からスタートしたものと計算される。
 - ✓ 他の選手の都合により、すぐにスタートできない場合がある。
 - ✓ 15 分以上遅刻した場合、失格とする。
 - ✓ 一般の部スタート閉鎖は 11:20 である。

競技 [10:15 ~ 13:10]

- ✓ 競技時間は 120 分である。これを超えると失格とする。速やかにフィニッシュに向かうこと。

フィニッシュ [10:15 ~ 13:10]

- ✓ 競技会場とは別の場所にフィニッシュを設営する。
- ✓ 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従って進むこと。
- ✓ フィニッシュはパンチングフィニッシュとする。パンチングフィニッシュ用ユニットに e-card をはめ込むこと。
- ✓ e-card は役員の指示に従って提出すること。失格判定を行った後、その場で選手に返却する。e-card を提出できない場合には失格とする。
- ✓ バックアップラベルを紛失した場合でも、電子的記録でコントロールを順番に回ってきたことが確認できれば失格とはしない。
- ✓ 地図回収を行う。パンチングフィニッシュした後、役員の指示に従って地図を該当する地区学連の箱に入れること。競技中に地図を紛失した場合は失格とする。
- ✓ フィニッシュでは一切の調査依頼を受け付けない。
- ✓ チームオフィシャルがフィニッシュに行くことはできない。
- ✓ 一般の部フィニッシュ閉鎖は 13:10 である。
- ✓ 会場までは青色テープ誘導である。途中で緑色テープ誘導区間と合流する。

調査依頼

- ✓ 調査依頼は、フィニッシュ後速やかに、受付に備え付けの調査依頼用紙に記載の上、本部まで提出すること。
- ✓ 調査依頼の締め切りは 13:50 である。

表彰式 [15:40 以降]

- ✓ 6.1.4 を参照すること。